

令和3年度 調査研究活動募集要領

公益財団法人 都市緑化機構では、調査研究を助成する制度を設けています。下記の要領で助成希望者を募集しますので、助成を希望される方は、以下の内容に従い応募書類を提出してください。

1. 目的

本事業は、緑による都市環境の改善に資する調査研究活動に携わる者が企画及び実施する調査研究活動を支援するため、必要な費用の一部を助成し、これを通じて調査研究、技術開発の奨励及び活発化、並びに幅広い人材の育成を図り、もって緑豊かな安全・快適な都市づくり並びに豊かな次世代社会の創造の推進に寄与することを目的とする。

2. 対象

助成対象は、調査研究活動のために助成を必要とする機構会員の構成員並びに学生、研究者及び実務者とする。

3. 重点テーマ

当該調査研究助成の対象は、緑による都市環境の改善に資する調査全般とする。また、その中でも緑化機構が重視する重点テーマは下記の通り。

- ・緑の価値の定量化や付加価値に関する調査研究
- ・緑地の保全、緑化の推進に関する市民活動に関する調査研究
- ・海外の日本庭園の保全再生に関する調査研究
- ・自然環境を活かした社会資本（グリーンインフラ）に関する調査研究
- ・特殊空間(屋上、屋内、壁面)における緑化技術に関する調査研究
- ・ヒートアイランド・地球温暖化の対策に資する緑化技術に関する調査研究
- ・都市の防災機能の向上に関する調査研究
- ・生物多様性の向上に資する緑化技術に関する調査研究
- ・都市緑化の普及啓発（催事、情報発信、民有地緑化支援等）に関する調査研究
- ・緑に関わる環境教育、人材育成に関する調査研究
- ・その他都市緑化の向上に資する先駆的な調査研究

4. 応募方法

応募書類に所定事項を記入し下記送付先宛に郵送、または e-mail にて提出する。

5. 受付期間

令和3年4月19日（月）～6月18日（金） ※消印有効・e-mail は到着有効

6. 選考

選考は、都市緑化機構内に設置する選考委員会において行う。

7. 助成金

助成金は、調査研究活動等を行うために必要な費用の一部助成として、選考委員会の審査に基づき決定する。助成金額は一件あたり 10 万円を上限とし、助成件数は予算の範囲内とする（令和 2 年度実績 5 件）。助成金の使途は当該調査研究の成果の向上に資する範囲で任意とする（領収書の提出は不要）。

8. 報告義務

助成を受けた者は、当該調査研究等の成果を報告書にまとめ、所定期日（調査期間が 1 年の場合は令和 4 年 4 月末）までに提出すること（4,000 字程度：当機構の機関誌 2P 分）。報告書は、都市緑化フォーラム、もしくは当機構の機関誌『都市緑化技術』のいずれかで発表予定。

9. その他の事項

- 助成対象の調査研究成果を投稿論文、報告書その他の形で公表する際は、本調査研究が公益財団法人 都市緑化機構の助成を受けた旨を付記すること。
- 応募書類その他に虚偽のあることが判明した場合、または報告書の提出がなされない場合、選考委員会の審議を経て、助成金の返還を求めることがある。

【応募書類】

希望者は応募書類を当機構のホームページ（<https://www.urbangreen.or.jp>）からダウンロードし、必要事項を記入の上、提出してください。

e-mail にて提出する際、添付書類である在学証明書・在職証明書を忘れないようお願いします（添付資料は pdf ファイルにて送付ください）。

【記入上の注意事項】

- 「調査研究計画の概要」の各項目では、実施しようとしている調査研究の各項目の内容を端的にわかりやすくまとめ、枠内に漏れ無く記入してください。
- 大学院生が応募をする際は卒業論文又は修士論文の概要を応募申請書の所定欄に記入するとともに、在学証明書を添付して、応募してください。
- 博士研究員の場合は、博士論文の概要を応募申請書の所定欄に記入するとともに、学位取得を証明する書類（写し可）を添付して応募してください。
- 実務者が応募をする際は、これまでの調査研究の概要を応募申請書の所定欄に記入するとともに、在職証明書を添付して応募してください。

【応募書類の送り先・問合せ先】

必要事項をご記入の上、書類を提出してください。選考結果については、書面にて通知します（6 月下旬を予定）。

□送付先

送り先：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル 2 F

宛 先：公益財団法人 都市緑化機構 「調査研究助成担当」 行き

e-mail: midori.info@urbangreen.or.jp

問い合わせ：TEL 03-5216-7191（担当 研究部 今井、佐々木）